

授業科目名： **インドビジネスの戦略**
科目区分： グローバル・ビジネス（応用）
必修・選択の別： 選択
配当年次： 1・2 年次
単位数： 1 単位（学習期間 1/2 学期）
担当教員： マルカス
オフィスアワー（授業相談の受付）：

e ラーニングサイトおよびメールでの質疑応答を受け付けています。
（メールアドレスは大学院グループウェアのアドレス帳でご確認ください）

1. 授業の概要

インドは近年、その人口による巨大な市場と経済発展から、世界的な存在感を高めている。また一方で古くから日本との交流があり、近年でも各分野において経済提携が進んでいる。しかし、ビジネスを交流させるに至るまでの理解に至っていない場合も多く見ることができる。

当講義ではインドにビジネス進出をするに必要な考え方(文化・宗教・交渉・人的資源管理等)について講義を行う。

2. 学習目標

インドにおいてビジネスを展開する場合に必要な、文化的背景や歴史、現在のインド事情について説明を行い、インドへ進出してビジネスを成功させるにおいて必要なポイントについて理解を深める。また、インド人との交渉の方法、インド人の考え方、などについて日本人が誤解しがちな注意点に言及し、インドビジネスを成功に導く戦略的思考について学ぶ。

3. 授業計画

第 1 章：インドの紹介、歴史

インドの歴史、日本とインドの文化交流関係、インドの経済について学ぶ。

第 2 章：インドの各地域の文化とビジネスの関係

インドの各地域(北インド、西インド、中央インド、南インド、その他の地域)の文化とビジネスの関係について学ぶ。

第 3 章：インドの宗教とビジネスの関係

インドの宗教とビジネスの関係、インドと世界の歴史上のつながり、インドのコミュニティグループについて学ぶ。

第 4 章：インドの優秀な人材を作る、教育制度

インドの教育環境について、特に義務教育、高等教育について、また特に国として力を入れている教育分野について学ぶ。

第 5 章：日印関係

19 世紀以降の明治時代から現在までの日印関係及び、近年の ODA について学ぶ。

第 6 章：インドの国際関係

インドの国際関係について、主にアジア、ヨーロッパ、アメリカ、イギリスとの繋がりについて学ぶ。

第 7 章： 実際の手順とケーススタディー

インドへ進出する際の実際の手順、ケーススタディーを紹介し、ビジネス上の上手な付き合い方について学ぶ。

4. 受講上の留意点

大学の既定のスケジュール通りに遅延なく受講してください。

5. 成績評価基準

出席率(30%)+小テスト(30%)+期末レポート(40%)

6. 必読書籍

なし

7. 参考書籍

1. RIDING THE INDIAN TIGER

BY : WILLIAM NOBREGA ASHISH SINHA / PUB : WILLY J

2. SUPER POWER ? / THE AMAZING RACE BETWEEN CHINESE HARE & INDIA'S TORTOISE

BY : RAGHAV BAHL

3. THE TURN OF THE TORTOISE ; THE CHALLENGE AND PROMISE OF INDIA'S FUTURE

BY : T.N. NINAN

8. その他

本科目は、これまでの日印ビジネスの成功や失敗の根底にある文化の学習に重点を置いた構成となっている。これは、ビジネス活動を含めた行動の背景には文化・習慣・風習の影響が強く、その点を理解しないではビジネスでの成功もないからである。本科目を履修する際には、具体的なビジネスの事象や事例を中心とした内容では必ずしもないことに留意いただきたい。